

令和5年度
笑顔プロジェクト

共同宣言
「なくそういじめ 咲かせよう笑顔の花
思いやりの種を育てよう」

ひたちなか市立
東石川小学校

【取組事例①】

○あいさつ運動
コミュニケーションの
基本となる「あいさつ」
を習慣づけるため、計画
委員会の児童やたてわり
班の児童があいさつ
運動に取り組んだ。



○ 児童の実態

・明るく素直で思いやりがある児童が多い。
・自ら進んであいさつすることやあいさつ・返事を相手に返すことができる児童もいるが、できない児童も多い。

【取組事例②】

○たてわり班活動
6年生をリーダーとして感染症に気をつけながら教室内で活動することができた。異学年と交流することができた。



目指す児童像

- 問いをもち続け主体的に学ぶ子ども
- 自他を大切にし、心豊かに生きる子ども
- 積極的に運動するたくましい子

【取組事例⑤】

○落ち葉掃きボランティアの実施
気持ちよく学校を利用するために休み時間に落ち葉掃きを実施し、自分が通う学校をきれいにする事ができた。



【取組事例④】

○異学年交流会
異学年での交流を活発にするために、計画委員が計画し、1年と6年、2年と4年、3年と5年で交流活動を行い新しい友達との関りをつくる事ができた。



【取組事例③】

○いじめ防止宣言
学級でいじめをしないために、学級ではどうするか話し合った。また個人でもどのように友達と関わるかを宣言し、用紙に書き、いじめをしない宣言のシールを名札に貼り、いじめをしないという気持ちを高めることができた。



○ 成果と課題

・本校は「つながる」が研究テーマだった為、たてわり班活動や設定された学年間の遊びなど異学年の友達とつながる活動を増やし、みんなで何かをすることは楽しいという気持ちを高めることができた。来年度はこの活動をさらに増やし、1つの学年が2つ以上の学年と関わりを持つ機会を設定していきたい。
・今年度、学校の創立記念日の前の日には、学校のクイズを給食中に実施した。来年は体育館などで創立記念集会を行い、歴史を知ってもらうことで児童の愛校精神を育てていきたい。